

富山大学薬学部 学生後援会
2025 年度 保護者懇談会

日時： 2025 年 10 月 18 日（土）午後 2 時 00 分

場所： 富山大学 医薬イノベーションセンター

日医工オーデトリウム

次第：

- ・開会の辞
- ・ご挨拶
学生後援会会長
和田 恭典
- ・薬学部の現状について
富山大学薬学部長
松谷 裕二
- ・事業中間報告
 - ・庶務　・課外活動，奨学資金援助　・広報
 - ・課外教育（薬剤師国家試験対策，TOEIC 講習）・就職状況
 - ・その他（学生の研究活動、連絡事項など）
- ・質疑応答
- ・連絡事項
- ・閉会の辞

学生後援会2025年度役員

理事（正会員）

会 長：	和田 恭典	(薬学科)	副会長：	深山 敦子	(薬学科)
理 事：	大島 健一	(薬学科)	理 事：	中野渡 志穂	(薬学科)
理 事：	飯島 弥生	(薬学科)	理 事：	鶴居 正美	(薬学科)
理 事：	本田 絵里	(薬学科)	理 事：	齋藤 正樹	(薬学科)
理 事：	大野 秀棋	(創薬科学科)	理 事：	稲垣 喜文	(薬学科)
理 事：	松浦 智早	(創薬科学科)	理 事：	橋本 秀隆	(薬学科)
理 事：	葛西 禎之	(創薬科学科)			

理事（教職員会員）

副会長：	松谷 裕二	(薬学部長)
庶 務：	藤井 拓人	(薬物生理学)
入会・人事：	大石 雄基	(薬化学)
課外教育 国家試験：	李 貞範	(植物機能科学)
課外教育 TOEIC 講習：	横瀬 淳	(薬物治療学)
課外活動・奨学資金：	恒枝 宏史	(臨床薬品作用学)
会 計：	横山 悟	(がん細胞生物学)
広 報：	山田 強	(薬品製造学)

監事

監事（正会員）：	高橋 敦	(薬学科)
監事（教職員会員）：	山田 強	(薬品製造学)

課外活動に対する補助金

2025 年度の課外活動に対する補助金を以下のように決定し支給しました。

団体名（体育系）	補助金額(円)	団体名（文化系）	補助金額(円)
バトミントン部	69,000	管弦楽団	39,000
養神館合気道部	12,000	茶道部	11,000
山岳部	17,000	救急医学勉強会 SALT	14,000
武田流中村派合気道部	10,000	軽音楽部	56,000
卓球部	40,000	ジャズ研究部	10,000
男子ハンドボール部	13,000	書道部	10,000
陸上競技部	16,000	ギターマンドリンクラブ	10,000
剣道部	20,000	小児科訪問サークル 青い鳥	24,000
サッカー部	14,000	楮鞭会	66,000
水泳部	19,000	三曲会	10,000
ストリートダンス部	24,000	国際医療研究会	23,000
弓道部	54,000	医学薬学祭実行委員会	70,000
女子バレーボール部	10,000		
男子バスケットボール部	20,000		
ウインドサーフィン部	19,000		
		合計	700,000

奨学資金援助

2025 年度は現在まで希望がありません。これまでに貸与した方は 22 名です。

広報活動

広報の活動としては、令和3年度よりリニューアルした下記URLの薬学部学生後援会のホームページ管理を行っております。ホームページ上では、主に総会および保護者懇親会のご案内・ご報告等を行っております。ご質問等がございましたら、広報担当の山田（yamadat@pha.u-toyama.ac.jp）までご連絡ください。

(新)薬学部学生後援会のホームページ

<http://www.pha.u-toyama.ac.jp/koenkai/index.html>



薬剤師国家試験対策 (対象:薬学科 6 年次生)・ 第111回薬剤師国家試験

試験期日: 令和8年2月21日(土曜日)及び同月22日(日曜日)

試験地: 北海道, 宮城県, 東京都, 石川県, 愛知県, 大阪府, 広島県, 徳島県及び福岡県

合格発表: 令和7年3月25日(水曜日)午後2時

・ 国試対策: 国試対策は, 国家試験に向けて各自でしっかりと学習していただくために, 学習のきっかけをつくるとともに, 学習の方向性をつかんでいただくことを趣旨としています。

学校法人医学アカデミー薬学ゼミナール: 模擬試験(5回)9日間、各模試後の解説講義5回、ガイダンス2回、講義(52コマ)13日間、弱点克服講義を含む。メディセレスクール: 模擬試験(1回)2日間

【講習会・模擬試験 (全て対面実施)】

今年度予定	内容
5月 7日(水)	ガイダンス I (90 分程度)
5月 10日(土)	スタートアップ模試
7月 5, 6日(土・日)	ステップアップ模試
9月 18, 19日(木・金)	全国統一模擬試験 I
11月 10日(月)	ガイダンス II, 対策講義 (治療)
11月 13日(木)	対策講義 (化学)
11月 17日(月)	対策講義 (衛生)
11月 20日(木)	対策講義 (物理)
11月 25日(火)	対策講義 (実務)
11月 27日(木)	対策講義 (薬剤)
12月 1日(月)	対策講義 (生物)
12月 4日(木)	対策講義 (薬理)
12月 8日(月)	対策講義 (法規)
12月 11, 12日(木・金)	全国統一模擬試験 II
12月 15日(月)	弱点克服講義 (薬剤)
12月 18日(木)	弱点克服講義 (実務)
1月 6, 7日(火・水)	メディセレ全国統一模擬試験
1月 9日(金)	弱点克服講義 (治療)
1月 13日(火)	弱点克服講義 (薬理)
1月 20, 21日(月・火)	全国統一模擬試験 III
2月 21, 22日(土・日)	第 110 回薬剤師国家試験

費用*

薬学ゼミナールの国試対策一式の見積額概算は 計 3,096,720 円で、受講者 (学部生 49 人, 大学院生 2 人) 一人あたり 60,720 円 (昨年度 49,420 円) となります。これにメディセレ社模試の費用 4,180 円を加えた 64,900 円が学生一人あたりの合計金額です。学生後援会から一人あたり 15,000 円 (例年実績) を支援すると、49,900 円(概算) の個人支出となります。これに、国試当日のツアー参加の場合約 45,000~53,000 円(概算)、講義テキスト(青本)を購入している場合はその費用約 37,000 円が別途追加となります。

*大学院生は支援対象外のため補助費用計算に含めていません。

TOEIC講習会およびTOEIC-IPテストの支援

TOEICの重要性

- ・英語によるコミュニケーション能力を検定する試験として広く認知されている。
- ・富山大学大学院修士課程の入試にTOEICスコアが必要である。
- ・企業等が採用時にTOEICスコアを参考にする場合が多い。

1. 3つの活動内容

(1) TOEIC講習会の開催

TOEIC指導に精通したイーオン社の講師によるTOEIC受験のための学習方法の指導

(2) TOEIC-IPテストの実施

- ・団体で実施する試験であり、格安 (3,455円)で受験できる。
- ・過去問を使用した試験で、公式認定証ではなくスコアシートが発行される。

点数の有効性は一般にTOEIC公開テストと同等とみなされる。

(注) 就職先により公式認定証を求められる場合もある。

(3) TOEIC学習支援

学生後援会入会済の創薬科学科1,2年生全員に最新の公式問題集を配布

ねらい：講習会で学んだ学習方法を理解、活用して**TOEIC-IP**テストを受験

→ 現在の実力を認識し、今後の具体的な目標を立てて、継続的に**TOEIC**／英語学習に取り組む

2. 支援対象と支援内容

- ・創薬科学科 (2~4年次)：主たる支援対象

1. 講習会受講費の支援
2. TOEIC-IPテストの受験費(2回分まで支援)
3. TOEIC問題集（講習会テキスト）代の支援

- ・薬学科(2~6年次)および大学院生は自己負担にて参加可能

3. 昨年（令和6年度）の実施内容

(1) TOEIC講習会

9月30日(月) (9:00~15:00) オンライン講義

2クラス(入門コースとスコアアップコース)で実施

受講者：11名（支援対象者11名 参考：令和5年度 14名）

終了後にアンケートを実施し、高い評価を受けている。

(2) TOEIC-IPテスト

11月28日(木)（授業のない予備調整日）に杉谷キャンパスで実施

支援対象受験者：23名（参考：令和5年度 17名）

(3) TOEIC学習支援

令和6年度の学習支援として、創薬科学科1,2年生に公式問題集10の配布を実施

支援対象者：75名

4. 本年度の計画

(1) TOEIC講習会

1) 実施日：9月29日(月)：9:00～15:00（オンライン講義）

2) 内容：2クラスで実施

- ・入門コース：TOEICの基本的な対策（TOEIC500点台を目指す）

速聴力を中心とした基礎力獲得のための練習法

テキストは「公式TOEIC Listening & Reading 問題集 11」を使用

- ・スコアアップコース：TOEICの発展的対策(TOEIC700点台を目指す)

テキストは「公式TOEIC Listening & Reading 問題集 10」を使用

*両コースとも、受講後はメールによる個別学習指導が受けられる。

3) 対象：

- ・創薬科学科2～4年次：初参加の学生は受講料無料

同じコースに再参加の学生は、新規テキスト代3,300円のみ必要

昨年度入門コースを受講した学生は、本年度のスコアアップコースを無料で受講できる（同じテキストを使用するため）

- ・薬学科2～6年次、大学院生：受講料 5,800円（テキスト代3,300円＋参加費2,500円）

4) 申し込み：7月28日(月)～9月24日(水)

(2) TOEIC-IPテスト

1) 実施日：11月26日(水)（授業のない予備調整日）：午前10時 杉谷キャンパス

2) 対象：

- ・創薬科学科2～4年次：受験費を支援（2回分まで支援）

- ・薬学科2～6年次、大学院生：受験費(3,455円)

3) 申し込み：10月20日(月)～11月21日(金)

(3) TOEIC学習支援

早期からTOEIC対策に取り組めるよう、学生後援会入会済の創薬科学科1,2年生全員に最新の公式問題集 11を配布

支援対象者：72名（1年生：36名、2年生：36名）＋ 今後の追加入会者

5. 保護者の皆さんへのお願い

英語学習ならびにTOEIC対策への参加を推奨下さいますようお願い致します。

英語学習・TOEICに関する近年の話題

- ・全学的な対策として、すべての1年生および3年生希望者にIPテストを実施している。

- ・場所を問わない英語学習支援システム「ALC NetAcademy NEXT」を活用できる。

- ・薬学部の2年次講義科目「薬学英語」の中で、TOEIC学習指導を実施している。

- ・南カルフォルニア大学薬学部臨床薬学研修（学年問わず参加可能）。

- ・大学院入試、就職活動にTOEICスコアが必要となり、TOEICの重要性が高まっている。

→ 学生後援会が支援するTOEIC対策受講によりさらなるスコアアップが期待できる。

就職状況（令和6年度）

薬 学 部（109名）（就職者 65名・進学 41名・その他3名）

就職・進学先		学 科		薬 学 科		創薬科学科		計	
製 造 業	○ リードケミカル(株)			1	(1)			1	(1)
	協和キリン(株)			1				1	
	中外製薬(株)			1				1	
	アストラゼネカ(株)			1				1	
	セーレン(株)					1	(1)	1	(1)
	アステラス製薬(株)					1	(1)	1	(1)
卸 売 ・ 小 売 業	○ 日本調剤(株)			4	(2)			4	(2)
	○ チューリップ調剤(株)			2				2	
	○ 総合メディカル(株)			7	(4)			7	(4)
	(株)サンドラッグ			1				1	
	(株)アインホールディングス			4	(4)			4	(4)
	(株)ファーマみらい			2	(1)			2	(1)
	(株)アイセイ薬局			1	(1)			1	(1)
	(株)スギ薬局			4	(3)			4	(3)
	(株)星光堂薬局			1				1	
	イオンリテール(株)			2				2	
	(株)カワチ薬品			1				1	
	中部薬品(株)			2	(1)			2	(1)
	グランファルマ(株)			1	(1)			1	(1)
	(株)メディカルー光グループ			1	(1)			1	(1)
	(有)大手薬局			1				1	
	(株)蘭調剤薬局			1				1	
	(株)メディカルシステムネットワーク			1	(1)			1	(1)
学術研 究・専 門・技 術サー ビス業	IQVIAサービシーズジャパン(株)			2	(2)			2	(2)
医 療 ・ 福 祉	○ 富山大学附属病院			3	(3)			3	(3)
	○ 富山赤十字病院			1	(1)			1	(1)
	○ 富山県厚生農業協同組合連合会高岡病院			3	(2)			3	(2)
	○ 黒部市民病院			1	(1)			1	(1)
	筑波学園病院			1				1	
	日本赤十字社 長岡赤十字病院			1	(1)			1	(1)
	大原総合病院			1				1	
	伊勢崎市民病院			1				1	
	佐野厚生総合病院			1	(1)			1	(1)
	信州大学医学部附属病院			1				1	
	いわき市医療センター			1				1	
	(株) hitotofrom			1	(1)			1	(1)
地 方 公 務	○ 富山県			1				1	
	石川県			1	(1)			1	(1)
	鳥取県			1				1	
	大阪府警察本部科学捜査研究所					1	(1)	1	(1)
	新潟県警察					1		1	
小 計				61	(33)	4	(3)	65	(36)
進 学	○ 富山大学大学院総合医薬学研究科総合医薬学専攻博士			2	(1)			2	(1)
	○ 富山大学大学院総合医薬学研究科（博士前期課程）総合医薬学専攻					31	(13)	31	(13)
	○ 富山大学医薬理工学環（博士前期課程）創薬・製剤工学プログラム					3		3	
	○ 富山大学医薬理工学環（博士前期課程）応用和漢医薬学プログラム					4		4	
	名古屋大学大学院医学系研究科博士課程総合医学専攻			1				1	
小 計				3	(1)	38	(13)	41	(14)
合 計				64	(34)	42	(16)	106	(50)

- ・（ ）内数字は女子で内数。
- ・○印は富山県企業・進学先を示す。

総合医薬学研究科（修士課程）（38名）（就職者31名・進学者5名・その他2名）
 医薬理工学環（修士課程）（29名）（就職者23名・進学者5名・その他1名）

就職・進学先		専攻		総合医薬学研究科		医薬理工学環		計	
製 造 業	○ (株)廣貴堂			1				1	
	○ リードケミカル(株)			1	(1)			1	(1)
	○ 富士フィルム富山化学(株)			1	(1)	2	(1)	3	(2)
	○ アステラス製薬(株)			1				1	
	○ 日東メディック(株)			1	(1)			1	(1)
	○ シミックCMO富山(株)			1				1	
	○ 富士化学工業(株)			1				1	
	○ 池田模範堂			1				1	
	日産化学(株)			1				1	
	白鳥製薬(株)			1				1	
	丸石製薬(株)			1	(1)			1	(1)
	丸善製薬(株)			1				1	
	ゼリア新薬工業(株)			1				1	
	寿製薬(株)			1	(1)			1	(1)
	花王(株)			1	(1)			1	(1)
	ナード研究所			1				1	
	中外製薬工業(株)			1				1	
	(株)中外臨床研究センター			1				1	
	第一三共(株)			1				1	
	(株)三和化学研究所			1				1	
	あすか製薬(株)			1	(1)			1	(1)
	エーザイ(株)			1	(1)			1	(1)
	アストラゼネカ(株)			1				1	
	神戸天然物化学(株)			1	(1)			1	(1)
	小池化学(株)			1	(1)			1	(1)
	(株)ツムラ			1	(1)			1	(1)
	一般社団法人 日本血液製剤機構			1	(1)			1	(1)
	○ 富士製薬工業(株)					2	(2)	2	(2)
	○ ダイト(株)					2	(1)	2	(1)
	○ 東亜薬品(株)					1		1	
	○ 立山化成(株)					1	(1)	1	(1)
	○ (株)陽進堂					1		1	
	○ 協和ファーマケミカル(株)					1	(1)	1	(1)
	○ アクティブファーマ					1		1	
	エイワイファーマ(株)					1	(1)		
	(株)カネカメディックス					1	(1)		
	株式会社アラクス					1	(1)		
	(株)ワイエムシイ					1	(1)		
	(株)日立ハイテク					1	(1)		
	東洋紡(株)					1	(1)		
	キッセイ薬品工業(株)					1			
	興和(株)					1			
	(株)資生堂					1	(1)		
	第一三共バイオテック(株)					1			
	富士フィルム和光純薬(株)					1	(1)		
	(株)サンブラネット					1			
信 報 通									
学 術 研 究 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業 ・ 複 合 サ ー ビ ス 事 業	イービーエス(株)			1	(1)			1	(1)
	(株)メディサイエンスプランニング			2				2	
	医薬品医療機器総合機構			1	(1)			1	(1)
複 合 サ ー ビ ス 事 業									
小 計				31	(14)	23	(14)	54	(28)
進 学	○ 富山大学大学院総合医薬学研究科（博士後期課程）			5	(1)			5	(1)
	○ 富山大学大学院医薬理工学環（博士後期課程）					5	(1)	5	
小 計				5	(1)	5	(1)	10	(2)
合 計				36	(15)	28	(15)	64	(30)

・（ ）内数字は女子で内数。
 ・○印は富山県企業・進学先を示す。

就職状況（令和6年度）

医学薬学教育部博士後期課程（10名）（就職者6名・その他4名）

就職・進学先		専攻		薬科学専攻		計	
製造業		第一三共(株)		1		1	
学術研究・専門・技術サービス業							
教育・学習支援業	○	富山大学		2	(2)	2	(2)
		東北大学		1		1	
		金沢大学		1	(1)	1	(1)
医療・福祉		信州大学		1	(1)	1	(1)
その他							
小計				6	(4)	6	(4)
進学							
小計							
合計				6	(4)	6	(4)

- ・（ ）内数字は女子で内数。
- ・○印は富山県企業・進学先を示す。

その他

学生実習援助

薬学部学生が受けている医療系実習において使用している卓上型打錠機（PICCOLA；エステックエンジニアリング）が故障し、製剤実習に使用する錠剤が作製できない状況であった。本学において代替できる打錠機が無いことから、修理を行う必要が生じた。春の総会の審議に沿って援助した。

作業実施日：令和7年4月22日（火） 援助額：333,300円

学部生、大学院生の研究活動（令和 6 年度）

学会での受賞等（薬学部同窓会誌「遠久朶」第 102 号（令和 7 年 2 月発刊）より抜粋、学年は受賞時）

- 卒業論文最優秀発表賞（令和 5 年度薬学部卒業研究発表会・ポスター発表会） 令和 6 年 2 月
平栗 鈴子（創薬科学科 4 年；病態制御薬理学・臨床薬品作用学研究室）
- 卒業論文優秀発表賞（令和 5 年度薬学部卒業研究発表会・ポスター発表会） 令和 6 年 2 月
石井 雄翔（創薬科学科 4 年；神経機能学領域）
- 卒業論文優秀発表賞（令和 5 年度薬学部卒業研究発表会・ポスター発表会） 令和 6 年 2 月
岩田 千恵梨（創薬科学科 4 年；分子細胞機能学研究室）
- 卒業論文優秀発表賞（令和 5 年度薬学部卒業研究発表会・ポスター発表会） 令和 6 年 2 月
東山 綾花（創薬科学科 4 年；神経機能学領域）
- 卒業論文優秀発表賞（令和 5 年度薬学部卒業研究発表会・ポスター発表会） 令和 6 年 2 月
古瀬 彩理紗（創薬科学科 4 年；製剤設計学研究室）
- 卒業論文優秀発表賞（令和 5 年度薬学部卒業研究発表会・ポスター発表会） 令和 6 年 2 月
山本 涼香（創薬科学科 4 年；附属病院薬剤部研究室）
- 優秀ポスター発表賞（令和 5 年度薬学部卒業研究発表会・ポスター発表会） 令和 6 年 2 月
伊藤 衣理（薬学科 4 年；複雑系解析分野）
- 優秀ポスター発表賞（令和 5 年度薬学部卒業研究発表会・ポスター発表会） 令和 6 年 2 月
梅澤 光翼（薬学科 4 年；分子合成化学研究室）
- 優秀ポスター発表賞（令和 5 年度薬学部卒業研究発表会・ポスター発表会） 令和 6 年 2 月
遠藤 幸作（薬学科 4 年；薬化学研究室）
- 優秀ポスター発表賞（令和 5 年度薬学部卒業研究発表会・ポスター発表会） 令和 6 年 2 月
沖野 友香（薬学科 4 年；生体界面化学研究室）
- 優秀ポスター発表賞（令和 5 年度薬学部卒業研究発表会・ポスター発表会） 令和 6 年 2 月
末上 亜理沙（薬学科 4 年；神経機能学領域）
- 優秀ポスター発表賞（令和 5 年度薬学部卒業研究発表会・ポスター発表会） 令和 6 年 2 月
高橋 このみ（薬学科 4 年；病態制御薬理学・臨床薬品作用学研究室）
- 優秀ポスター発表賞（令和 5 年度薬学部卒業研究発表会・ポスター発表会） 令和 6 年 2 月
深山 怜華（薬学科 4 年；複雑系解析分野）
- 優秀ポスター発表賞（令和 5 年度薬学部卒業研究発表会・ポスター発表会） 令和 6 年 2 月
和田 悠希（薬学科 4 年；薬化学研究室）
- 学長表彰（令和 5 年度富山大学大学院修了式） 令和 6 年 3 月
宮西 肇（博士後期課程 3 年；薬物治療学研究室）
- 学長表彰（令和 5 年度富山大学大学院修了式） 令和 6 年 3 月
山田 泰成（博士前期課程 2 年；複雑系解析分野）

- 学長表彰（令和 5 年度卒業式） 令和 6 年 3 月
日江井 花菜 （薬学部 6 年；天然物創薬学領域）
- 学長表彰（令和 5 年度卒業式） 令和 6 年 3 月
荒木田 優輝 （創薬科学科 4 年；薬物治療学研究室）
- 薬学部長表彰（令和 5 年度卒業式） 令和 6 年 3 月
筏井 佳奈子 （薬学部 6 年；生体界面化学研究室）
- 薬学部長表彰（令和 5 年度卒業式） 令和 6 年 3 月
和泉 勇輝 （薬学科 6 年；分子神経生物学研究室）
- 薬学部長表彰（令和 5 年度卒業式） 令和 6 年 3 月
近藤 有沙 （薬学科 6 年；がん細胞生物学研究室）
- 薬学部長表彰（令和 5 年度卒業式） 令和 6 年 3 月
清水端 恭典 （薬学科 6 年；薬物生理学研究室）
- 薬学部長表彰（令和 5 年度卒業式） 令和 6 年 3 月
青山 音哉 （創薬科学科 4 年；未病分野）
- 薬学部長表彰（令和 5 年度卒業式） 令和 6 年 3 月
石塚 葉奈 （創薬科学科 4 年；がん細胞生物学研究室）
- 薬学部長表彰（令和 5 年度卒業式） 令和 6 年 3 月
伊藤 菜々羽 （創薬科学科 4 年；附属病院薬剤部研究室）
- 薬学部長表彰（令和 5 年度卒業式） 令和 6 年 3 月
田中 陸登 （創薬科学科 4 年；薬化学研究室）
- 学生優秀発表賞（ポスター発表の部）（日本薬学会第 144 年会） 令和 6 年 3 月
佐藤 綾香 （博士後期課程 1 年；分子細胞機能学研究室）
- 学生優秀発表賞（ポスター発表の部）（日本薬学会第 144 年会） 令和 6 年 3 月
北村 文乃 （博士前期課程 2 年；薬品製造学研究室）
- 学生優秀発表賞（ポスター発表の部）（日本薬学会第 144 年会） 令和 6 年 3 月
中島 海斗 （博士前期課程 2 年；薬品製造学研究室）
- 学生優秀発表賞（ポスター発表の部）（日本薬学会第 144 年会） 令和 6 年 3 月
尾山 雅弥 （博士前期課程 1 年；薬品製造学研究室）
- 学生優秀発表賞（ポスター発表の部）（日本薬学会第 144 年会） 令和 6 年 3 月
大槻 葵 （薬学科 6 年；生体認識化学研究室）
- 学生優秀発表賞（ポスター発表の部）（日本薬学会第 144 年会） 令和 6 年 3 月
山下 息吹 （薬学科 6 年；生体界面化学研究室）
- JSNP Excellent Presentation Award for CINP 2024: 35th World Congress Collegium International
Neuro-Psychopharmacology 令和 6 年 5 月
徳竹 伯洸 （博士後期課程 2 年；薬物治療学研究室）

- JSNP Excellent Presentation Award for CINP 2024: 35th World Congress Collegium International Neuro-Psychopharmacology 令和 6 年 5 月
鈴木 清流 (博士前期課程 2 年; 薬物治療学研究室)
- JSNP Excellent Presentation Award for CINP 2024: 35th World Congress Collegium International Neuro-Psychopharmacology 令和 6 年 5 月
荒木田 優輝 (博士前期課程 1 年; 薬物治療学研究室)
- The Student Encouregement Award (35th World Congress Collegium International Neuro-Psychopharmacology) 令和 6 年 5 月
徳竹 伯洸 (博士後期課程 2 年; 薬物治療学研究室)
- 学生優秀発表賞 (第 24 回 Pharmaco-Hematology シンポジウム) 令和 6 年 6 月
大沼 逸美 (博士後期課程 2 年; がん細胞生物学研究室)
- 優秀ポスター賞 (第 21 回ホスト・ゲスト超分子化学シンポジウム) 令和 6 年 6 月
西沖 航平 (博士後期課程 3 年; 薬化学研究室)
- 優秀発表賞 (第 33 回日本がん転移学会学術集会・総会) 令和 6 年 6 月
山口 叶大 (博士後期課程 1 年; 生体防御学領域)
- 優秀発表賞 (第 33 回日本がん転移学会学術集会・総会) 令和 6 年 6 月
坂野上 拓 (博士前期課程 1 年; 生体防御学領域)
- 優秀口頭発表賞 (次世代を担う若手のための創薬・医療薬理シンポジウム 2024) 令和 6 年 8 月
徳竹 伯洸 (博士後期課程 2 年; 薬物治療学研究室)
- 優秀発表賞 (口頭発表の部) (第 41 回和漢医薬学会学術大会) 令和 6 年 8 月
金田 みづほ (薬学科 6 年; 神経機能学領域)
- 優秀発表賞 (ポスター発表の部) (第 41 回和漢医薬学会学術大会) 令和 6 年 8 月
山口 叶大 (博士後期課程 1 年; 生体防御学領域)
- 優秀発表賞 (ポスター発表の部) (第 41 回和漢医薬学会学術大会) 令和 6 年 8 月
平石 亜希 (博士前期課程 2 年; 未病分野)
- 若手最優秀演題賞 (第 98 回日本糖尿病学会中部地方会) 令和 6 年 9 月
高森 華月 (薬学科 6 年; 病態制御薬理学・臨床薬品作用学研究室)
- 優秀発表賞 (口頭) (2024 年度有機合成化学北陸セミナー) 令和 6 年 9 月
山本 こみち (博士前期課程 2 年; 薬化学研究室)
- 優秀発表賞 (ポスター) (2024 年度有機合成化学北陸セミナー) 令和 6 年 9 月
西沖 航平 (博士後期課程 3 年; 薬化学研究室)
- 優秀発表賞 (ポスター) (2024 年度有機合成化学北陸セミナー) 令和 6 年 9 月
北村 文乃 (博士前期課程 2 年; 薬品製造学研究室)
- 優秀発表賞 (ポスター) (2024 年度有機合成化学北陸セミナー) 令和 6 年 9 月
岩間 知輝 (創薬科学科 4 年; 薬品製造学研究室)
- 優秀発表賞 (ポスター) (2024 年度有機合成化学北陸セミナー) 令和 6 年 9 月
小山 彩保理 (博士前期課程 1 年; 分子合成化学研究室)

- 優秀発表賞（ポスター）（2024 年度有機合成化学北陸セミナー） 令和 6 年 9 月
寛 和己 （薬学科 6 年；薬化学研究室）
- 若手研究者海外発表支援事業（26th North American ISSX Meeting/日本薬物動態学会第 39 回年会） 令和 6 年 9 月
大小原 清貴 （博士後期課程 2 年；薬剤学研究室）
- 優秀発表者賞（第 45 回生体膜と薬物の相互作用シンポジウム） 令和 6 年 10 月
加藤 杏南 （博士前期課程 2 年；生体界面化学研究室）
- 優秀ポスター賞（第 86 回日本血液学会学術集会） 令和 6 年 10 月
新澤 結 （博士後期課程 3 年；生体防御学領域）
- レーザー医学会総会賞（第 45 回日本レーザー医学会） 令和 6 年 11 月
石橋 直也 （博士後期課程 3 年；応用薬理学研究室）
- 若手優秀発表賞（第 97 回日本生化学会大会） 令和 6 年 11 月
伊藤 衣理 （薬学科 5 年；複雑系解析分野）
- 学生優秀発表賞（日本薬学会北陸支部 136 回例会） 令和 6 年 11 月
篠崎 友亮 （博士後期課程 3 年；薬剤学研究室）
- 学生優秀発表賞（日本薬学会北陸支部 136 回例会） 令和 6 年 11 月
加藤 杏南 （博士前期課程 2 年；生体界面化学研究室）
- 学生優秀発表賞（日本薬学会北陸支部 136 回例会） 令和 6 年 11 月
鈴木 清流 （博士前期課程 2 年；薬物治療学研究室）
- 学生優秀発表賞（日本薬学会北陸支部 136 回例会） 令和 6 年 11 月
山本 こみち （博士前期課程 2 年；薬化学研究室）
- 学生優秀発表賞（日本薬学会北陸支部 136 回例会） 令和 6 年 11 月
石塚 葉奈 （博士前期課程 1 年；がん細胞生物学的研究室）
- 学生優秀発表賞（日本薬学会北陸支部 136 回例会） 令和 6 年 11 月
鈴木 綾乃 （薬学科 6 年；分子細胞機能学研究室）
- 学生優秀発表賞（日本薬学会北陸支部 136 回例会） 令和 6 年 11 月
瀬岡 光 （薬学科 6 年；応用薬理学研究室）
- 学生優秀発表賞（日本薬学会北陸支部 136 回例会） 令和 6 年 11 月
山賀 有華 （薬学科 5 年；応用薬理学研究室）

大学図書館の冷暖房時間の弾力的運用を求める要望書

近年、大学においては、学生が自ら学ぶ学習の重要性が再認識されており、大学における学生の学習や大学が行う高等教育及び学術研究活動全般を支える重要な学術情報基盤の役割を有する大学図書館は、大学の教育研究にとって不可欠な中核を成し、総合的な機能を担う機関の一つとして、その支援を行うことが求められています。

また、富山大学附属図書館については、富山大学の理念・目標を達成するため、生命科学、自然科学と人文社会科学を総合した国際水準の教育及び研究を支える学術情報基盤を担うものとして設置されており、杉谷キャンパスにも医薬学図書館が設置され、研究及び学習に励む学生にとって重要な施設となっております。

しかしながら、昨今、猛暑日や寒冷日が増加し、学生からは、現行の冷暖房の運転状況では、研究及び学習に適した温度環境ではない期間や時間があるとの声が届いております。電気代や資材、人件費の高騰により、これまで以上に維持管理費用の負担が増えている現状は理解できますが、試験期間中や長時間の学習を必要とする学生にとって快適な学習環境は必要不可欠であり、近隣の国立大学では外気温によって運転期間を調整するなど柔軟な対応をとっている附属図書館もあります。

富山大学附属図書館は、富山大学の学術情報の基盤施設の役割として、「研究のための学術情報の提供」「勉学のための学術情報の提供」、そしてなによりも「快適な学習環境の提供」の役割を担っておられます。将来の地域を支える医療従事者や、医薬学を発展させる研究者となるべく研究及び勉学に励む杉谷キャンパスの学生の未来を考慮し、医薬学図書館における冷暖房設備の稼働日数及び時間の弾力的運用など、より良い学習環境の確保を要望いたします。

令和7年 6 月20日

富山大学 医薬学図書館
櫻井 宏明 様

富山大学薬学部学生後援会
会長(保護者代表) 和田 恭典

令和7年7月22日
富山大学薬学部学生後援会
会長（保護者代表） 和田 恭典 様

富山大学附属図書館医薬学図書館
館長 櫻井 宏明

大学図書館の冷暖房時間の弾力的運用を求める要望書について（回答）

平素より、医薬学図書館の運営にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
令和7年6月20日付でご提出いただきました標記要望書につきまして、以下のとおり回答させていただきます。

医薬学図書館棟の冷暖房システムはファンコイルユニットを使用しており、運用は杉谷キャンパスのエネルギーセンターにて集中管理されております。そのため、医薬学図書館が独自で稼働時期を設定することができないシステムとなっております。

しかしながら、要望書にありましたとおり、昨今の異常気象を踏まえ、エネルギー施行を掌っています施設整備課と協議を行い、運用に関する明確な基準を図書館側で設定し、それに沿って施設整備課に申請し了承を受ける形で、冷暖房の弾力的な運用について対応していくこととなりました。特に、利用者数の多い日や時間帯を考慮し、主に夜間の稼働時間の延長について検討を進めてまいります。また、杉谷キャンパス（附属病院を除く）の冷暖房の稼働期間（今夏：6月26日～9月中旬予定、昨冬：11月6日～4月4日）前後についても、同様な運用に努めてまいります。

医薬学図書館では、今後も24時間開館の継続、学習エリアの充実、資料の利用促進など様々な観点から検討を重ね、より良い運営を目指してまいります。引き続き、皆様のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

連絡事項

- 1) 富山大学卒業式： 令和 8 年 3 月 25 日（火）
- 2) 富山大学入学式（予定）： 令和 8 年 4 月 8 日（火）

問い合わせ先

薬学部学生後援会 庶務

担当 藤井 拓人（薬物生理学研究室）

電話： 076-434-7577

E-mail: fujiitk@pha.u-toyama.ac.jp

杉谷キャンパス学生相談室

担当 塚原 珠美（学生生活相談員）

電話： 076-415-8810

E-mail: gakusou-s@ctg.u-toyama.ac.jp

富山大学ホームページにも各種問い合わせ先が掲載されておりますのでご覧下さい。

（ホーム＞お問い合わせ一覧、<https://www.u-toyama.ac.jp/contact/inquiry/>）